

すぎな愛育園こすもすR3年度放課後等デイサービス

ガイドラインアンケート実施結果を公表します

すぎな愛育園こすもすでは、より良いサービスを提供するために、「放課後等デイサービスガイドライン」をもとに、保護者様のご意見をアンケートで伺いました。ニーズと課題を明確ににしていくことで、今後のサービス提供内容の充実と、支援の質の向上を目指してまいります。

《 保護者様からのご意見 》

項目	いただいたご意見	ご意見をふまえた対応
環境・体制整備	職員をもう少し増やしてもらえると安全面で安心です。	国が定める基準より1名多く配置しています。必要時には他部署から応援体制をとり安心、安全に過ごしていただけるよう支援していきます。
適切な支援の提供	児童館での交流について、コロナ禍の為、今は必要ないと思いますとの意見を複数いただいております。	児童館での交流については次年度は今のところ予定していません。
保護者様への説明等	お迎え時にその日の様子を細かく伝えていただき安心です。父母会についてはコロナなので仕方ないと思います。参加自由型の親会などはどうですか？	引き続きお迎え時や面談などで情報交換をさせていただければと思います。保護者同士の連携についてはコロナウィルスの感染状況を見ながら月1回ふわりの開催をしていきます。
非常時の対応	避難訓練の報告を聞いたことがありません。	今年度は職員のみ防災訓練1回のみの実施でした。次年度は利用者の避難誘導を含めた訓練を実施していきます。
満足度	いつもなかなか帰れずご迷惑をおかけしていますが、色々工夫をしてくれながら、楽しい時間を終了させていただき感謝しています。ダメなことはダメとしっかり教えてほしい時もあります。	今後も保護者、利用者へ寄り添い、充実した余暇を過ごせるよう支援していきます。望ましくない行動については、本人の気持ちに寄り添いながら、本人が理解できるように望ましい行動を促していきます。

《 当園自己評価 》

項目	改善策および取り組み状況
環境・体制整備	法令で必要とされる配置数に加え、支援員を1名多く配置しています。子どもたちの安心・安全を守るため、丁寧な環境整備と修繕を適宜行ってまいります。
業務改善	職員のスキルアップのため園内研修や外部研修に参加しています。本アンケートでいただいたご意見を元に、接遇や支援スキルの向上につながる実務的な研修を計画してまいります。
適切な支援の提供	年度初めに個別支援計画書を作成、年1回見直しにより個別支援の充実を図っています。活動が固定化しないよう、引き続き月1回お楽しみプログラムを実施します。同じ活動の中でも難易度を選べるように工夫しています。
関係機関や保護者様との連携	必要に応じて他事業所の様子や学校の様子などを電話で伺い連携を図りました。保護者様とは必要に応じて電話連絡をしながら、帰りの迎え時や個別面談でのコミュニケーションを大切にしていきます。
保護者様への説明責任等	利用者負担金、契約の内容につきましては契約時に説明をしています。また、新年度に支援計画書の配布、見直しを含む年2回、個別支援計画書の説明配布をしています。今後も個別面談や、連絡帳、帰りの迎えの際に密に情報交換をしていきたいと思っておりますので、疑問点、ご相談などありましたら、お気軽にお問合せください。
非常時等の対応	今年度は職員のみで非常災害備品の確認や消火訓練、炊き出し訓練を実施しました。次年度は利用者の避難誘導を含めた避難訓練を実施していきます。

